

コンセプト

- 一本の長いベンチがみちびくミュージアムロード
- 道すがらを愉しむアートホッピング
- 住民・来訪者の交流の場「街角オアシス」

提案

**ミュージアムロードをベンチでつなぐ**

一本のベンチがミュージアムロードを導きます。どこでも座れて、座ったところでおしゃべり、ひと休み、おもしろいにおもいに過ごせます。

一本のベンチが人と緑、そしてアートをつなぐ。アートホッピング（アート巡り）のミュージアムロードを提案します。

**人にやさしいスローな道にする**

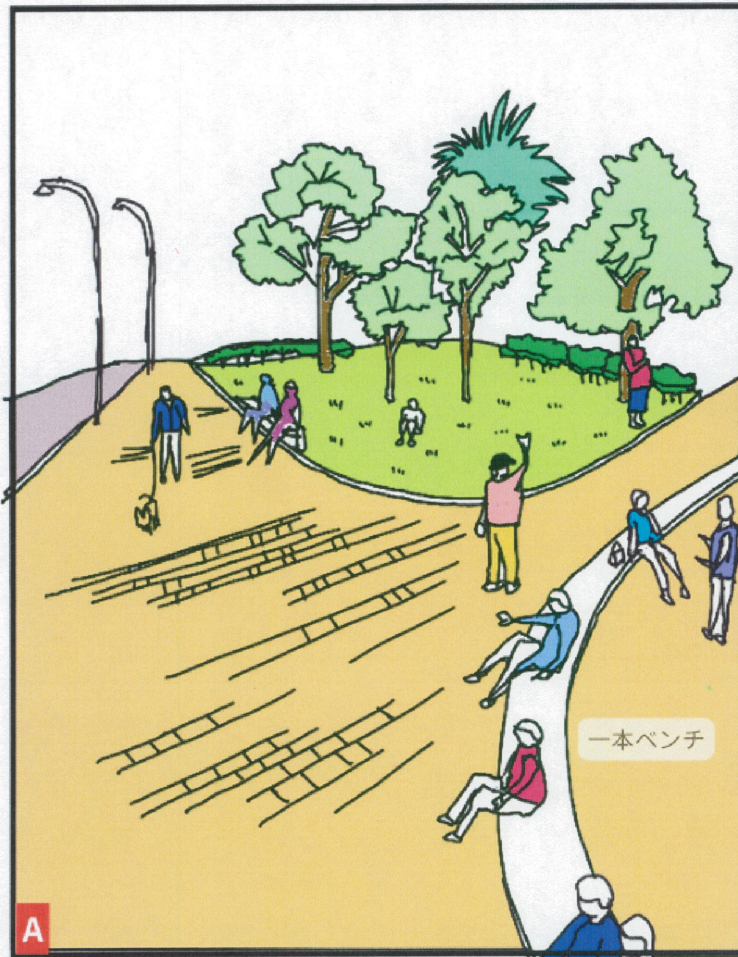
歩行者中心のスローな道にします。歩道を広げ、公共交通のみ通行できるようにします。そこにグリーンズローモビリティ（電動の低速走行コミュニティバス）を導入。

移動すること自体が価値あるミュージアムロードを提案します。

**オアシス（中継地）でひと休み**

ミュージアムをつなぐ途中に中継地「まちかどオアシス」、ふだん使いのサードプレイスを提案します。

- 岩屋駅前  
野外アート展示スペース、オープンカフェ。住民・来訪者の交流の場に。
- 拱橋高架下の空間  
屋内展示スペース、ワークショップスタジオ、情報拠点として活用。



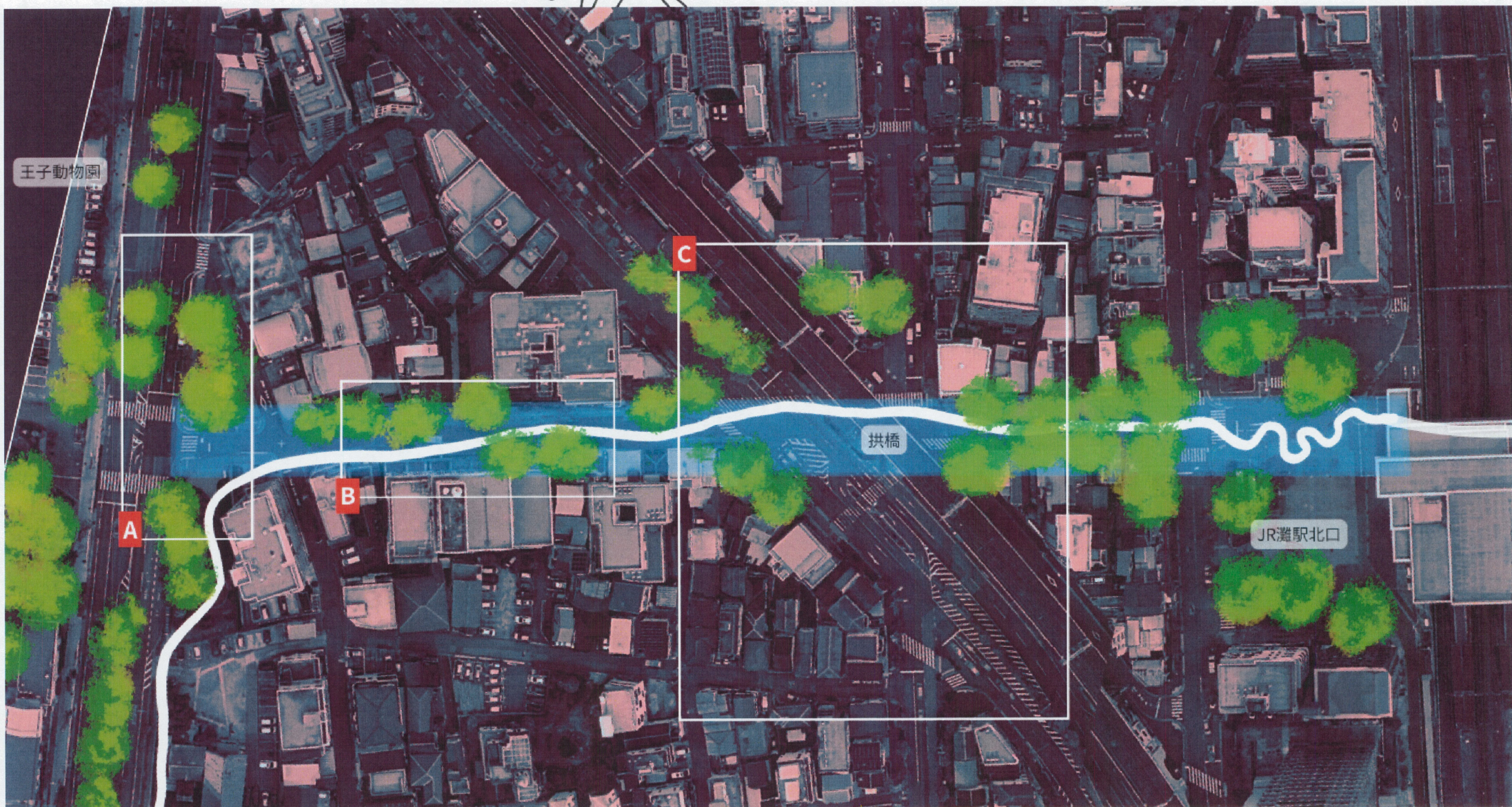
一本ベンチ

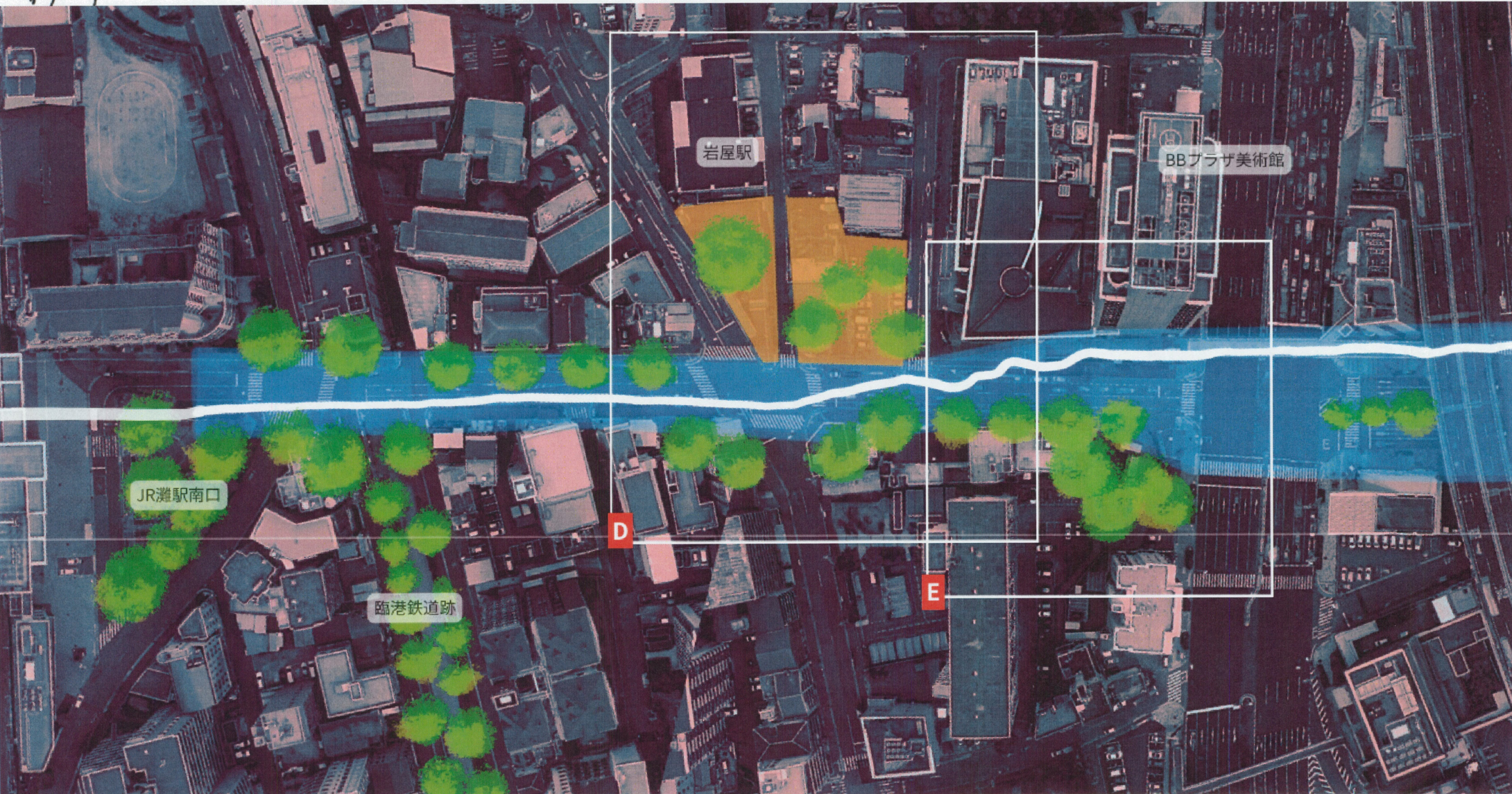
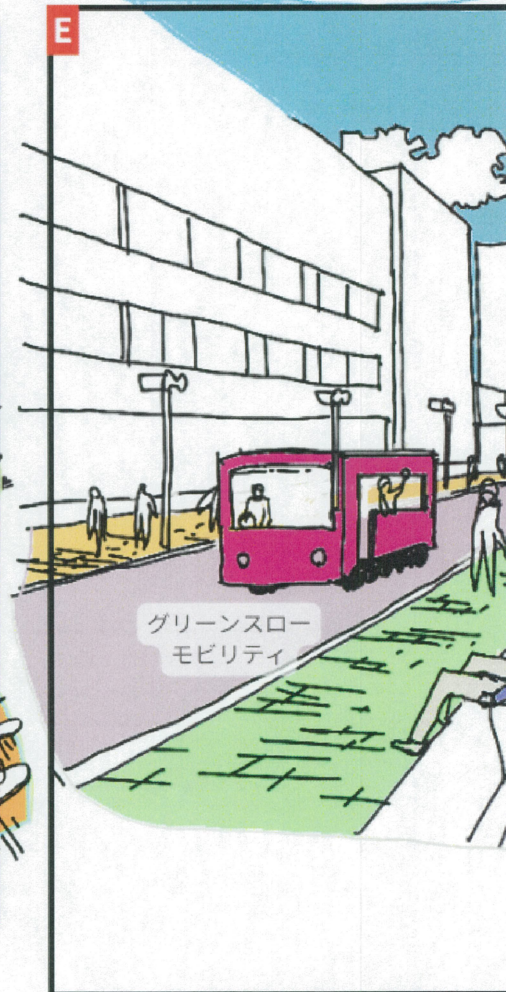
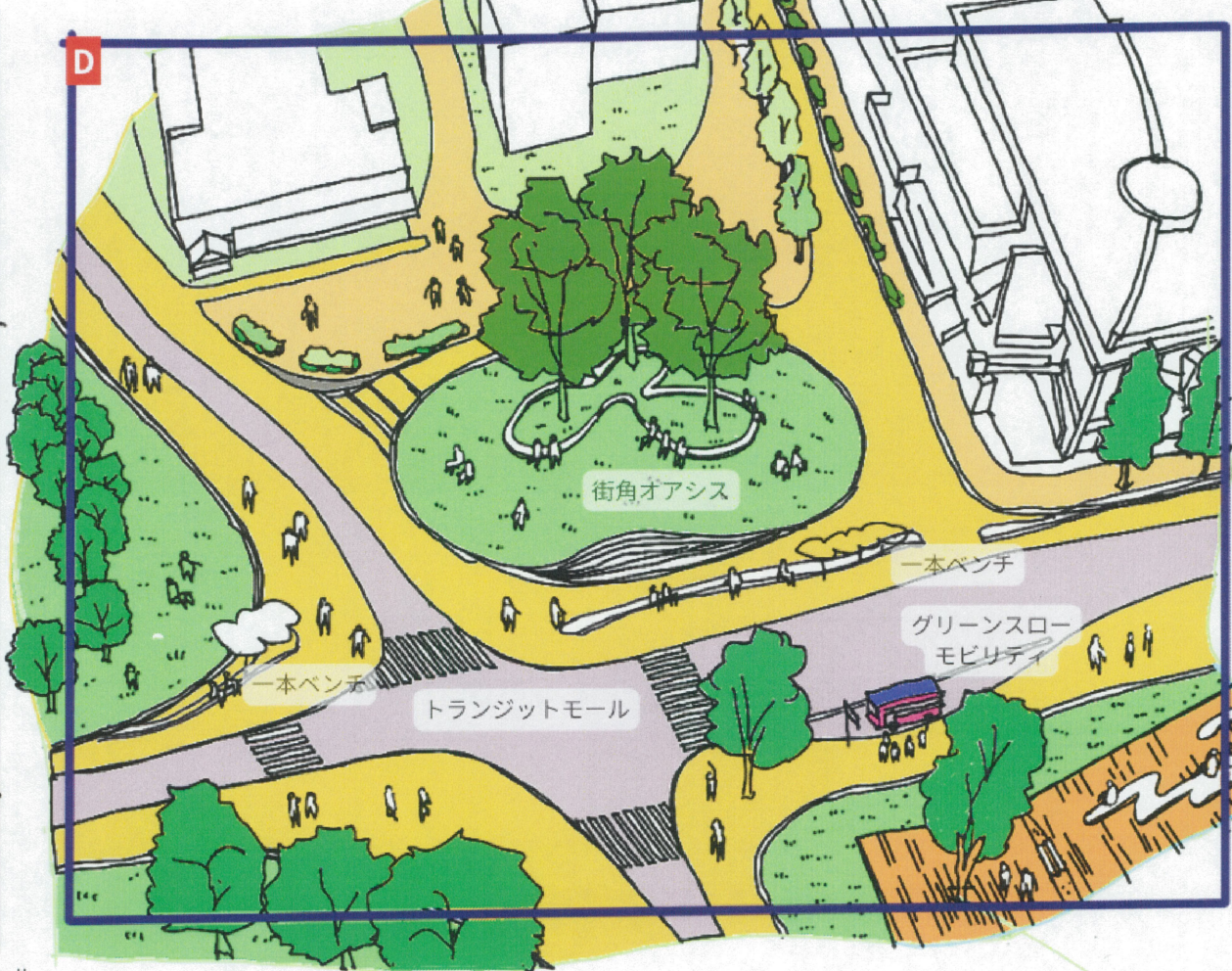
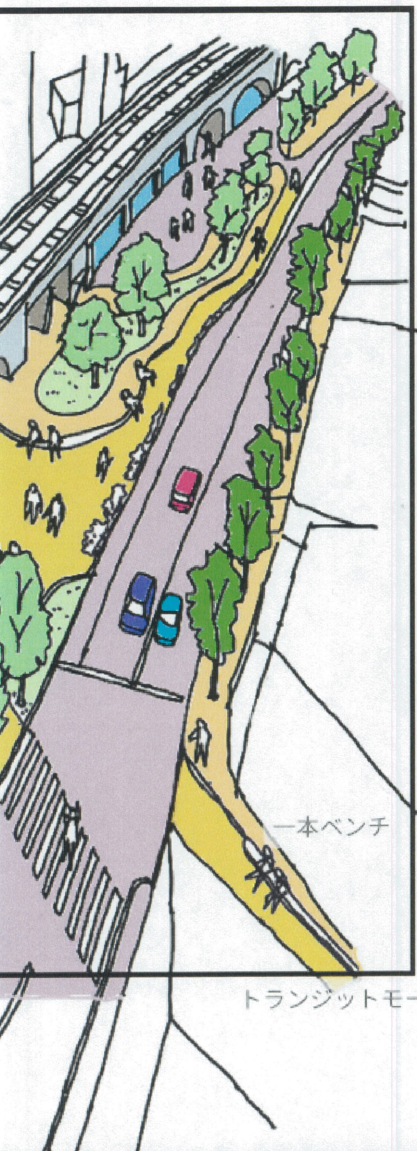
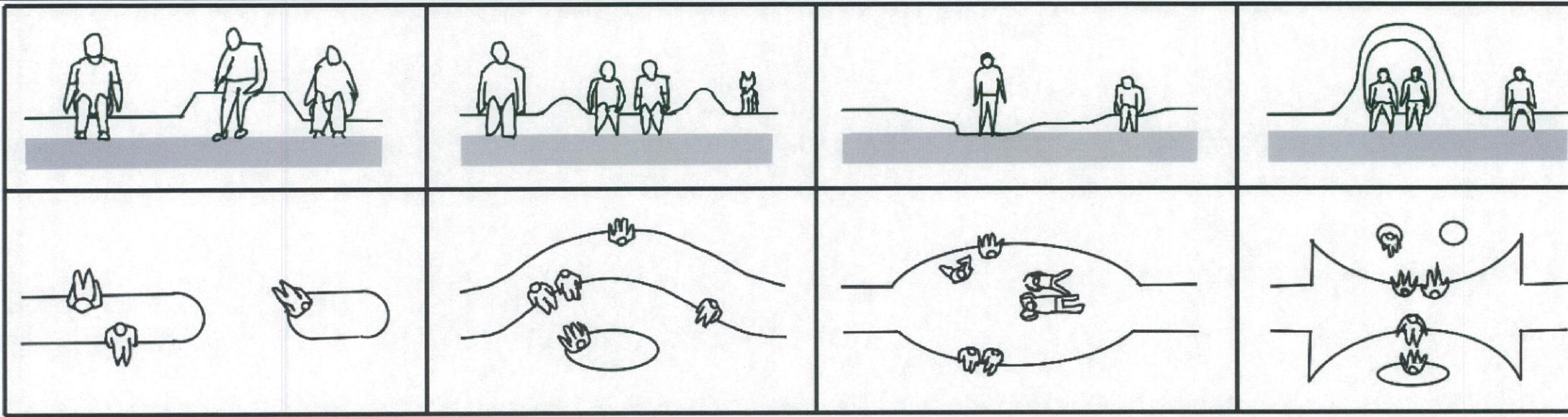


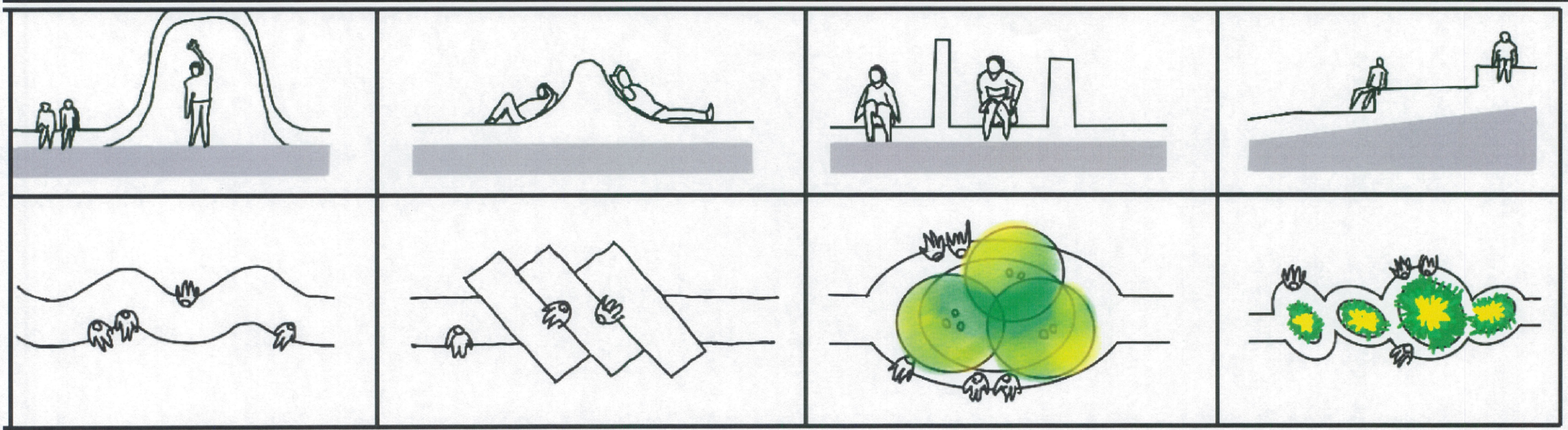
トランジットモール



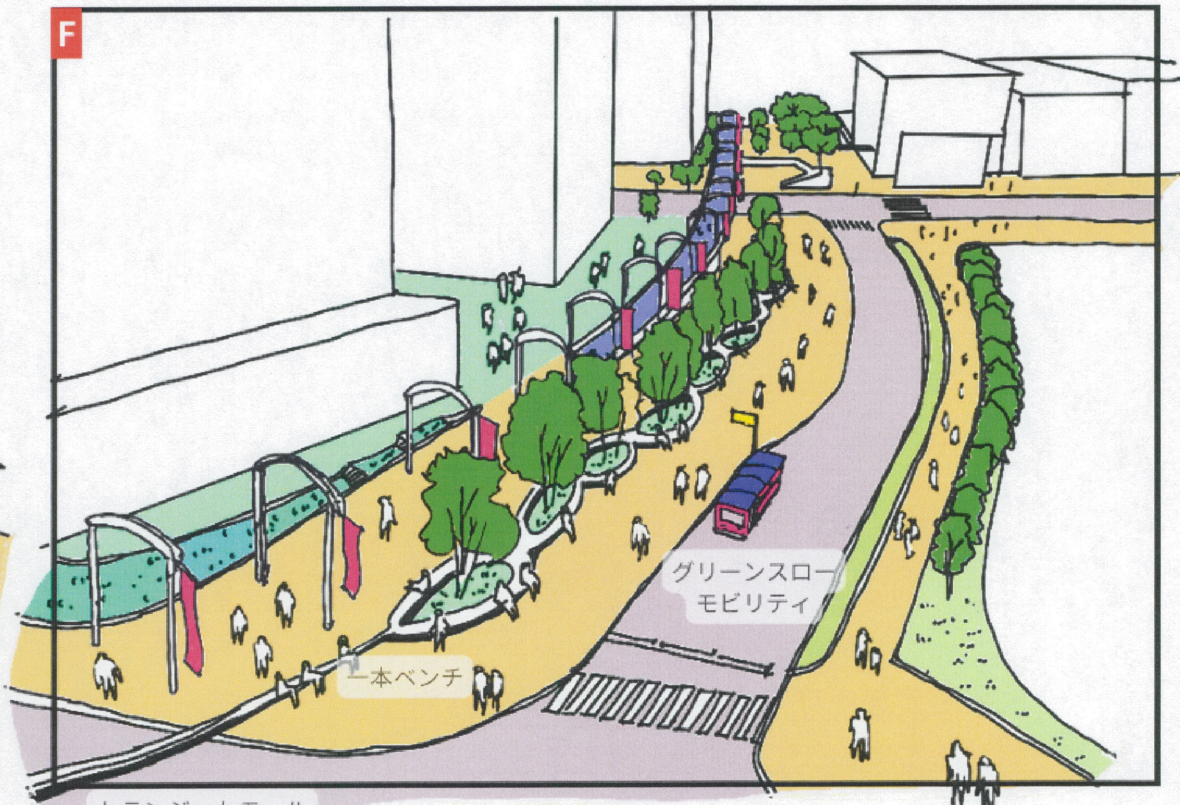
拱橋下  
ミュージアムロード  
交流センター



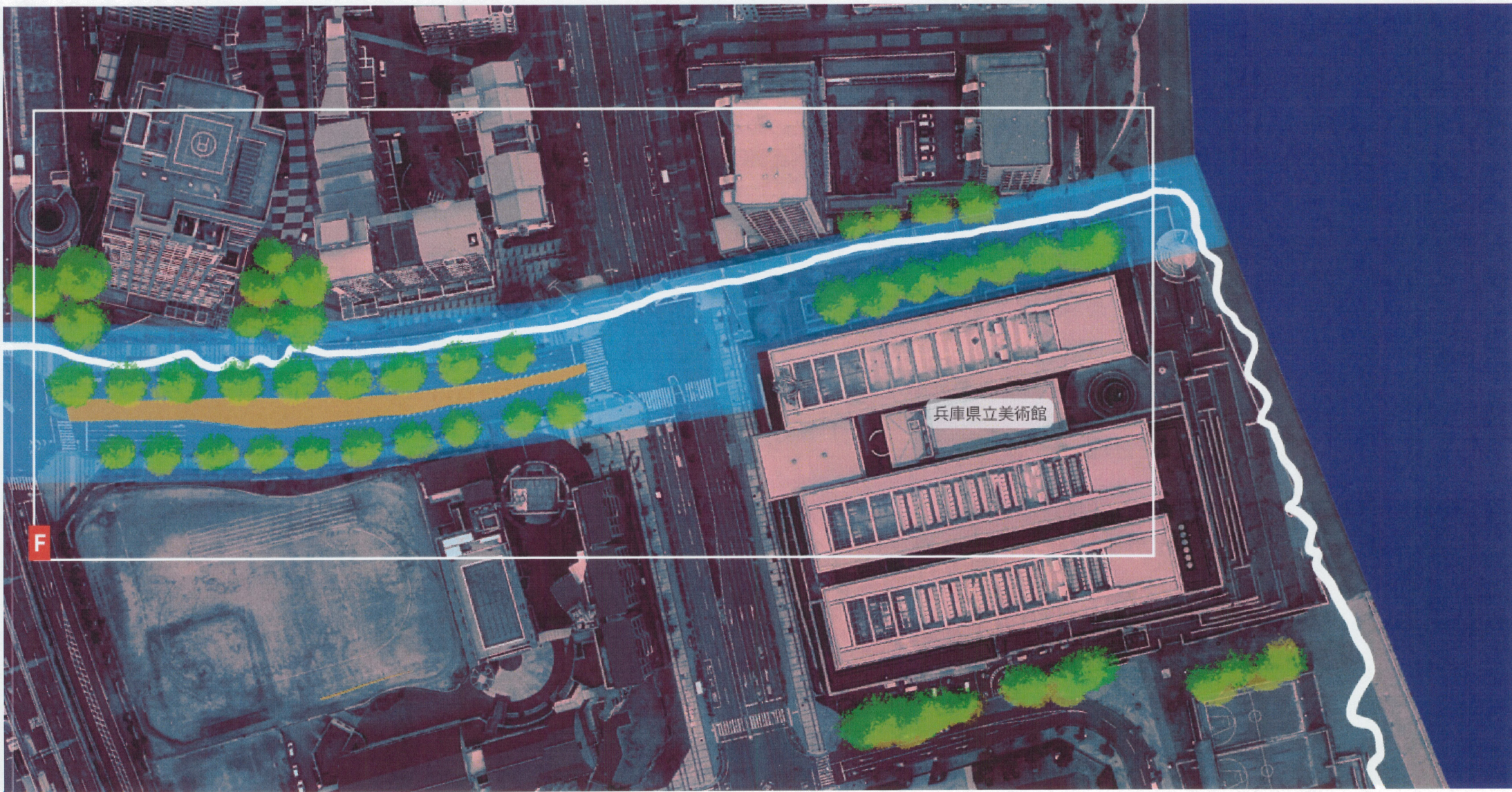




トランジットモール  
(歩道拡幅)



トランジットモール  
(歩道拡幅)



兵庫県立美術館

F